



手をつなぐ親たち



「令和2年度 コロナ禍でも、よく頑張りましたね！！」

理事長：阪口 貴子

令和2年度の総括として、第138号「奈良県手をつなぐ親たち」を発行いたしました。コロナ禍の中で特別支援学校長会会長としてご尽力いただいた二階堂養護学校長・中川貴明先生にも寄稿いただいております。会員向け瓦版「げんき」の内容と重複箇所もありますが、お目通しいただければ幸いです。是非ご覧ください。

新型コロナウイルス感染症に関して

日本国内で新型コロナウイルス感染者が確認されてから、1年以上が経ちました。4月20日に「新型コロナウイルス感染症拡大に対する緊急要望書」を提出、8月28日に「新型コロナウイルス感染対策奈良県行政説明会」を行いました。気を抜けない日々の中、第3波で関係法人でのクラスターが発生(年末)。想定以上の事態に混乱する現場を思い、当初は山岡理事長に電話することも控えていました。当会では、県行政へ対応のお願いを提出し、法人に応援メッセージを送り感染者が増えないことを祈る日々でした。風評被害の怖さも知りました。詳細については、2・3ページの山岡理事長の寄稿をご覧ください。改めて、職員の皆様に感謝申し上げます。また、親の願いとして、今回の入所施設の療養施設化について、「知的障がいがあっても入院療養が第一であることを基本としてほしい」と2月26日に奈良県行政に要望してまいりました。

ワクチン接種が医療従事者から始まりましたが、3月18日、厚労省の専門部会で「重い精神疾患や知的障がいのある人もワクチン接種の優先枠に入る」ことが決まりました。親たちの声が届き、配慮が実現して良かったです。一方で、感染力が高い新型コロナウイルスの変異株が奈良県でも発見(3/16)され、誰もが不安をぬぐいきれない状況だと思えます。個々にあったメンタルケアを行い、気を緩めず、引き続き、感染対策を講じて乗り切っていきましょう。

令和2年度 コロナ禍でもできることに取り組んできました！！

令和2年4月1日に全国手をつなぐ育成会連合会は法人格を取得し「一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会」として新たなスタートをきりました。新型コロナウイルス感染症の影響を受け、集合形式の大会が中止・延期となりましたが、10月以降、オンラインにより「近畿手をつなぐ育成会連絡協議会」「行政説明会」「育成会フォーラム」等の会議・セミナーが開催され、中央情勢がよくわかるようになりました。会議記録のDVDを事務局に保管していますので、今後は市町村で視聴活用をしていただきたいものです。

奈良県育成会では総会・研修事業(4・5ページ)を感染対策を講じて人員制限を行い開催しました。来年度は小規模のリアル研修と共にオンライン開催にも挑戦したいです。育成会を若い世代や学校の先生等に知っていただくためのプロモーションビデオが出来、疑似体験を行う啓発キャラバン隊も動きつつあります。令和4年度の近畿大会を見据え、そろそろ動きだしたいと思えます。皆様のご協力とご教唆をお願い致します。

目次

1 理事長より

2～3 寄稿

「入所施設でコロナと向き合う」
～利用者さんの大切な日常生活を守るために～
チームで乗り越えた39日間と、これからの支援
社会福祉法人奈良県手をつなぐ
育成会 理事長 山岡 亨

4～5

奈良県育成会年次活動報告

6 新成人おめでとうございます

自立更生者表彰

広告(ぜんち共済)

7 寄稿

「つながることの大切さと学校教育の役割」～これまでの教員生活と
コロナ禍の1年を振り返り～

奈良県立二階堂養護学校
校長 中川 貴明 氏

8 令和2年度賛助会員様名簿

令和3年度予定

編集後記

【発行】
一般社団法人奈良県手をつなぐ育成会

【県事務局】

〒634-0061

奈良県橿原市大久保町320-11

奈良県社会福祉総合センター2F

☎ 0744-29-0150

Fax 0744-29-0151

HP

<http://ikuseikai.sakura.ne.jp/wp/>

メール n-ikuseikai@blue.ocn.ne.jp

【発行責任者】理事長 阪口貴子

【編集責任者】岩井 恵照